

学校だより 麦の穂



令和5年度 11月号 10/26 発行
富士宮市立富士根南小学校
全校児童 984人(±0人)
電話番号 26-2522
ホームページアドレス



学校教育目標

夢をもって、自ら考え 共に学ぶ子

学校経営目標

判断力を高め、笑顔・思いやりあふれる学校づくり

秋晴れの空に、雄大な富士の姿がそびえ立つ頃となりました。

10月に入り、当初は感染症の流行もなく、落ち着いた学校の様子でした。

しかしながら、10月下旬となり、富士根南小学校でもインフルエンザの流行が見られるようになってきました。二つの学級で大きな流行にはならなかったものの感染状況を見極めるために学級閉鎖の措置を取りました。

いよいよ11月。学校は、15日(水)の運動会を控え、少しずつ機運が高まっています。運動会が無事迎えられるように、学校は、基本的な生活習慣を意識しながらの生活を引き続き守っていきます。同時に、運動時にはマスクを外すことを子供たちに求めています。保護者の皆様には、引き続き健康観察アプリLEBERでの報告をお願いいたします。また、子供たちが運動会を迎えられるように御家庭での励ましと当日の応援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



■読書で自己肯定感を高める

校長 風間 裕之



読書の秋です。

先日、の ひら れ で こ ども た ち に ほん の しょうかい を し ま し た 。 ほん の だいめい

『ニンジャさるとびすすけ』(作:宮西 達也 ほるぷ出版)。私の年代以上の方は、「さるとびすすけ」をご存じの方も多いと思いま

すが、その孫の「さるとびすすけ」が主人公の絵本です。すすけは、すごいニンジャになりたいと家の人に相談すると、「いっぱい べんきょうしなさい」と「いっぱい あそべばいい」の二つの意見が…。どちらなのか分からず、子供たちにも聞きますがばらばらであてになりません。そこで殿様に相談することにしました。…続きは——、お子さんに聞いてみてください。他にも何冊か本を紹介しています。

子供向けの本の中には、大人も「なるほど」と感心したり、感動したりする作品が多くあります。学校に来られた際は、ぜひ図書館にも立ち寄ってみてください。

読書は「心の栄養」と言われますが、実際に読書するとどんなよいことがあるのか、調べてみました。

- ① 会話力や文章力の向上
- ② ボキャブラリーが増える
- ③ 教養や知識が身に付く
- ④ 想像力が豊かになる
- ⑤ アイデアが得られる
- ⑥ 色々な話題を話せる
- ⑦ ストレス解消



他にも、自己肯定感を高めるという記事もありました。自分に自信を付けるためにも役立つようです。秋の夜長、ぜひ家族で読書に親しんでみてはいかがでしょうか。